

2024年8月30日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

日本システムケア株式会社と JECC グループとの資本業務提携について

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役会長 安東 泰志）及び弊社が管理運営するニューホライズン 3 号投資事業有限責任組合（以下「NH3」）の投資先である日本システムケア株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役会長 家近 茂、以下「JSC」）は、本日付けで株式会社 JECC（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 桑田 始、以下「JECC」）及びデジタルリユース株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 及川 信之、以下「DR」）と資本業務提携契約を締結しましたのでお知らせします。

JSC は、環境コンプライアンスに配慮した ITAD（IT Asset Disposition :情報機器資産の処分）サービスと中古 PC のレンタル事業等を提供しています。「IT と環境の融合を図り、人と社会の成長に貢献する企業を目指します。」を企業理念に掲げ、IT 機器のリユース・リサイクルを通じた循環型社会の実現に取り組んでおります。また、2023 年 9 月に子会社化した株式会社ビー・テックを通じて、顧客の IT 機器導入の立案と運用支援、新品 PC 等のキッティング及び保守サービス等を提供することで、新品機器の導入から中古機器のリユース、リサイクルまで IT 機器利用にかかわるサービスを総合的に展開しています。

JECC は、1961 年の創業以来、株主である国内大手電機メーカー6 社とともに、IT とファイナンスにかかわる提案力で顧客の IT 導入を支援しています。PC からスパコンに至るまで幅広いハードウェアのレンタル・リースを主業に、ソフトウェアやサービス商品を幅広く提供することで、戦略的な IT の利活用をプロデュースされています。また、子会社である DR を通じて ITAD サービスを提供し、JSC 同様、循環型社会の実現に貢献しています。

本資本業務提携は、JSC グループと JECC グループがそれぞれ培ってきた強みを組み合わせることにより、IT 機器の利活用にかかわる社会と顧客の様々なニーズに対応可能な体制を強化する取組みです。本件の経緯・目的や今後の展望などの詳細につきましては、JSC による本日付のニュースリリース「株式会社 JECC 及びデジタルリユース株式会社との資本業務提携について」をご参照下さい。

弊社は本資本業務提携の一環として NH3 が保有する JSC 株式の一部を JECC に譲渡しました。今後、両グループの事業シナジーの実現を支援することで引き続き JSC グループの企業価値向上に尽力する所存です。

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から、2006 年 10 月の会社分割を経て、通算 20 年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超）を誇る。現在は、NHC として 6 本目、創業から 10 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、ローカルフォリオ、ウィルミナ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、岩田産業、エスエーティ、リードプラス、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステム、イデアル、黒姫グループ、AC ワークス、タカフジ、ソルテック、KAIXIA など、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先：

広報担当（IFC）竹江、高杉 連絡先：03-5532-8921